

萩市立明倫小学校 校長室だより

学校教育目標： **人としての生き方を学び、共に高まり合う子どもの育成**

チャレンジ目標： **～明倫小A：気持ちのよい7mあいさつ～**

～明倫小B：友だちを思いやる美しい心と校舎内外の美しい環境づくり～

～明倫小C：目標や志をもち、達成に向けて進んで取り組む子どもの育成～



伸びる力

2019, 7, 18(木) No.17

多くの方々に感謝し、楽しい夏休みに ～規則正しい生活とルールを守り、充実した夏休みにしよう！～

今年は、梅雨入りが遅く、梅雨が明けないまま夏休みを迎えそうです。明日は一学期の終業式です。これから40日という長い長い夏休みに入ります。

さて、元気で一学期を終え、楽しい夏休みを迎えられたのはご家族を始め、地域の方々のお陰であることを忘れてはなりません。当たり前のように見える日々ですが、多くの方々にお世話になっています。

学校運営協議会の皆様には、本校の学校経営や学校運営について貴重な意見をいただくとともに、三矢会をはじめとするボランティアの方々には、今学期も登下校の見守り隊を始め、読み聞かせ、本の修理、ミシンボランティア、校外学習への引率など、多くのご協力やご支援を賜りました。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

さて、これから長い夏休みに入ります。子どもたちが安全に、そしてこの休みが充実した休みになるよう学校でも指導を行いますが、ご家庭でも次のことについて、子どもたちに繰り返しきめ細かな声かけをお願いします。

1 安全で楽しい夏休みにするために【自分の命は自分で守る】

(1) 交通ルールの遵守

- ・ ヘルメットの着用、自転車の安全利用、横断歩道は降りて押して渡ること。
- ・ 飛び出しは絶対にしないこと。必ず一旦停止をして安全を確認すること。

(2) 不審者による「声かけ事案」「わいせつ行為」からの安全確保

- ・ 危ないときはすぐに逃げ、助けを求めること。
- ・ 「いかのおすし」の徹底 「すぐに110番」の実行

(3) 水難事故などの事故防止

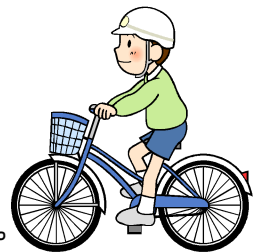
- ・ 水遊びや魚釣り、海水浴などは、必ず大人と一緒に行くこと。

(4) ゲームやインターネット、SNSの適正な使用

- ・ ルールや約束を決め、決めたことは徹底すること。守れない場合は使用を禁止したり、解約したりするなど厳しい態度を示すこと。

(5) その他

- ・ 「なつやすみのきまり」を子どもと保護者で確認し、守るべきことややるべきことをしっかり確認すること。



2 充実した夏休みにするために【生活リズムを整え、気持ちよくスタートする】

(1) 自立心や主体性を身に付ける。

- ・ 規則正しい生活を行い、自分でめあてや計画を立て、見通しをもって過ごすこと。

- ・ 振り返りを行い、よかったこと、頑張ったことはしっかり認め励ますとともに、上手いかなかったことはどうすればよいか考えること。

(2) 家庭や地域の一員としての自覚をもち、絆を深める。

- ・ 家族や地域の一員として進んで手伝いをしたり、行事に参加したりすること
- ・ 進んで気持ちのよいあいさつを行い、1日のスタートや出会いを大切にすること。

「なつやすみのきまり」の最初に夏休みにめざす子どもの姿が書かれています。「あいさつ返事がきちんとでき、礼儀正しい子」「正しく判断し、進んで行動できる子」「友達となかよく協力し、楽しく生活できる子」です。めざす子どもの姿が実践できるように、40日の夏休みをぼんやりと過ごすのではなく、1日1日を大切にしてお過ごししてほしいと願っています。

今年は、授業時数確保のため二学期が8月28日（水）からスタートします。夏を乗り越え一段とたくましくなった子どもたちと会えることを楽しみにするとともに、子どもたち一人ひとりが充実した夏休みになることを心から祈念しています。

※ 何かお困りのことや緊急なことがございましたら、明倫小学校（25-2166）へご連絡ください。

『思春期グローイングハートプロジェクト』 ～心の教育の充実のために～

この事業は、山口県教育委員会が子どもたちに規範意識や責任感、他者への思いやりなどの未来を切り拓く子どもたちの心を育むことを目的に今年度から実施する事業です。

本校では、7月16日（火）に4、5、6年生が1時間ずつ体育館で講師の臨床心理士であり、本校のスクールカウンセラーである中村津峰子先生からご指導をいただきました。

話の中で、中村先生は次のような話をされました。「生活する中で誰でも不安や悩みが生じる。それがいろいろな人とのかわりの中で生じる不安や悩みがあり、それがひどくなるといじめや虐待という形で表れる。その時は、迷うことなく心のSOSを発信し、一人で抱え込まないようにすることが大切である。相談したり助けたりする信用できる大人はたくさんいるから大丈夫です。いじめをする人は本当の友達ではありません。」という内容でした。子どもたちは熱心に耳を傾けて一生懸命に聴いていました。今後もこの事業は継続して行っていきます。今回も保護者や地域の方々にもお越しいただき、耳を傾けていただきましたが、さらに多くの保護者や地域の方々に聴いていただくと幸いです。また、文書やメールを通じてご案内させていただきます。



※ 学校経営・校長室だよりへの保護者・地域の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。
年 組 児童氏名 ()
